



プライバシー保護等の関係で、修正・加筆をしています。

# いのち 生命の力が輝く時 ~その1~

やりたいことがあるから動き始める子どもがいる。  
どうにかしたいから、今できることから始める子どもがいる。  
一方で、ひたすら眠り続け壊れそうな自分を守る子どもがいる。  
立ち止まる自分を受け入れる子どもは、必ず生命の力を発揮する…。

## 手記

### 原付免許にチャレンジ ~今の自分がやってみたいこと~ (文) RYO

#### ■人の目が気になる

僕には、「定時制高校に通いたい。」という目標があります。しかし、中学の時に受けた心の傷やトラウマから対人恐怖になり、思うように外に出られない日々が続いていました。高校に通うにはバスや電車や自転車を利用しないといけないし、人と通りすぎるのが苦手な自分には毎日通うのは厳しいと思っていました。

ある時、原付に乗っている人を見て、「ヘルメット被ってれば、相手から僕の表情を見られることが無いのでいいかも。」と思いました。

それに、普通免許取得よりも短期間で取得できるのも魅力でした。

#### ■原付バイクの免許を取ろう

父に書店で原付免許試験問題集を買ってきてもらいました。試験問題はほとんどが正か誤の2択問題で、文章題が46問イラスト問題が2問で9割以上取れば合格です。持ち時間は30分です。軽い気持ちで解いてみました。

結果は50点満点中の36点という結果からのスタートでした。日々、コツコツ努力していくうちに点数が上がってきました。原付のテスト

は引っ掛け問題が多いので何回も問題集を解いて間違えたところをチェックして苦手を消していくやり方でやっていきました。

毎日、合格点が取れるようになったので、ホームページで確認しました。原付は、学科のテストは9割以上で合格。そのあと約4時間の講習を受けて免許を取得出来ることを知りました。

勇気を出して講習の予約を電話でしました。「予約をしたからには1日で合格してやる。」と強く思いました。

#### ■第1の壁 ~病気?~

そして迎えた受験当日。受付に行って必要書類(本籍記載の住民票と証明写真2枚と身分証明書)を出して書類に記入する時、人が多かったし不安も重なり手がガクガク震えました。それを受け付けの人に見られて「精神科に通われていますか?」と聞かれました。通っていることを伝えると、別室に連れていかれ面接を受けました。そこで、病院からの診断書が必要と知りました。学科も講習も受けられず、その日は帰ることとなりました。やる気満々で行っただけに、とてもショックでした。病気さえなければ

ばと自分を責めてしまいました。

#### ■倍返しだ

周りの人に苦しさを打ち明けて気分を楽にさせてもらいました。相談にのってくれた人に感謝です。気分を切り替え、母に病院の診断書を取りに行ってもらいました。そして2回目の講習の予約をしました。「倍返しだ」という思いで勉強に力を入れました。

2回目の運転免許センターに行きました。1回目の時よりは落ち着いて行きました。無事に受付も終了し、視力検査を受け、学科試験に臨みました。

周りには7人くらいの人がありました。人は多くはないけど、少し落ち着かず、抜け出したい気持ちもありましたが、今までの努力を無駄にしたくなかったので何とか踏ん張れました。

学科試験が始まりました。問題は48問の100点満点で、90点以上で合格のマークシート問題でした。「30分あるので落ち着いて解いていこう。」と思いました。そして、すべて出し切りました。

#### ■壁また壁 ~人の声、人の目~

15分後、合格発表がありました。通路で待っている時は、人通りが多かったので(人の目や話し声が気になり)不安でした。アナウンスがあり2階から1階に移動し受付に行きました。そこで、点数を聞き合格を知りました。その瞬間はとても嬉しかったです。

その後は証明写真を撮りました。講習まで1時間30分以上あったので、椅子に座って、ラジオを聞いたりして肩の力を抜いたりして、昼食を食べたりして時間を潰しました。

予定の時間になったので学科試験を受けたところで、講習がありました。質問を受け、実技

講習の代金を払って、実技講習に臨みました。初めて乗るスクーターに楽しいドキドキがありました。けど、言われたことを瞬時に覚えて実行する事が苦手な方なので、失敗もあり結構怒られました。少年野球をした頃に比べれば、怖くなかったのでそこは大丈夫でした。

#### ■一步前進

無事、実技講習も終わり、実技講習修了書を受け付けに持っていき、遂に原付免許証を手に入れることができました。その日は、精神的な疲労と興奮でいっぱいでした。ぐっすり眠れました。

自分の中では、「高校に行くために、一步前進できたかな。」と思いました。免許を取ることで、少し自信になりました。これからも、目的、目標を持ちいろんなことにチャレンジしていきたいです。

陰で支えてくれている人があるからやりきれたような気がします。

RYOは、私の数年来の友だちです。散歩に行く時でも、すれ違う人の目がとても気になる青年です。「自分の事を変に思っていないか」と、息をするのも苦しくなります。そんな彼が免許を取りに行くなんて、通常は無理に決まっています…。RYOが、第1の壁で受験できなかった時に電話をかけてきました。ミニコミ誌の仲間にも苦しい胸の内を聴いてもらったそうです。お母さんにも思いを受けとめてもらったと思います。以前は、嫌なことでも自立するために頑張っていました。今は、嫌なことに頑張るよりも「嫌ではないこと」や「やりたいこと」から始めています。「嫌なこと」は、克服しなくてはならない“敵”ですが、「嫌ではないこと」は、自分を支える“味方”です。(文責:加嶋)



## おねがい

### 原稿をお寄せ下さい

- 感想・体験 ●伝えたい情報
  - その他不登校に関すること
- <メール> toiwase@hoshinokai.net  
<FAX> 0972-24-3557

原稿は、FAXかメールでお寄せ下さい。掲載の際に匿名・イニシャルなど希望する場合は、そのことを書き添えて下さい。

### ご寄付のお願い

活動を継続・発展させていくために寄付や切手等の寄贈をお願いしています。力をかけて下さい。尚、寄付・寄贈していただいた方は会報で紹介させていただきます。

#### 郵便振替

<口座記号番号> 01710-8-142651  
<加入者名> 不登校を考える星の会

### 7月の例会予定

- 屋の大分例会…7月1日(土)13:00~16:30
- 別府例会…7月1日(土)19:00~21:00
- 豊後大野例会…7月17日(月)13:00~16:00
- 津久見例会…7月14日(金)19:30~22:00
- 夜の大分例会…7月21日(金)19:00~21:30
- 湯布院例会…7月27日(木)19:30~21:30

会報発送のボランティアを募集しています。協力していただける方は河野さんまで連絡をください。

### 会報発送作業

- 6月22日(木)14:00~
- ジョイフル米良店
- お尋ねは河野さん (080-5272-9360) まで